

沿線風景



多摩動物公園

多摩動物公園は、1958年5月5日に開園。来年は開園50周年を迎えます。52.3ヘクタールの広大な園内は、多摩丘陵の地形と自然を活かして造られ、世界の動物たちがのびのびと暮らしています。

園内は、アジア園、アフリカ園、オーストラリア園、そして昆虫園に分かれており、コアラやライオン、レッサーパンダ、オランウータンなどが飼育されています。アフリカ園ではライオンバスからのウォッチングが人気です。また、動物解説員によるガイドツアーや、飼育係が動物の生態や飼育のエピソードを紹介するトークイベントなど各種イベントが行われています。

ご家族連れやお友達と、動物たちとの楽しい一日を楽しんでみてはいかがでしょうか。

【交通】京王線、多摩モノレール「多摩動物公園駅」下車すぐ
(京王線は「高幡不動駅」で乗り換えて3分)

【入園料】一般600円 / 中学生200円 / 65歳以上300円
(小学生以下、都内在住・在学の中学生は無料)

【開園時間】午前9時30分から午後5時(入園は午後4時まで)

【休園日】毎週水曜日(水曜日が祝日・都民の日に当たる場合はその翌日が休園日)

【お問合せ】☎042-591-1611(午前9時30分～午後5時)



表紙の言葉

表紙は、都営新宿線に乗り入れる京王線9000系車両と2007年3月に橋上駅舎化工事が完成した「高幡不動駅」です。

京王線9000系車両は、車いすスペースや車内電光表示板など各種バリアフリー設備を装備し、省エネルギー化が図られた新型車両です。

高幡不動駅は、エレベーターなどの整備による駅のバリアフリー化や駅の北側出入口の新設および、線路を横断できる自由通路の整備などを進めてまいりましたが、2007年3月に多摩モノレール高幡不動駅改札口を同じフロアで段差なく結ぶ自由通路が開通し、橋上駅舎化工事が完成いたしました。

株主メモ

1. 事業年度 4月1日から翌3月31日まで
2. 定時株主総会 6月
3. 基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
4. 公告の方法 当社ホームページに掲載します
(www.keio.co.jp/kigyo/ir/koukoku.html)
5. 株主名簿管理人 住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行証券代行部

電話照会先 住所変更等
用紙のご請求 ☎0120-175-417
その他のご照会 ☎0120-176-417

けいおう

INVESTOR'S GUIDE

2006年度決算報告
2006.4.1～2007.3.31

2007年度経営計画を中心に



けいおう

INVESTOR'S GUIDE
2007年6月発行

【お問合せ】広報部

☎042-337-3106

発行/京王電鉄株式会社

〒206-8502 東京都多摩市関戸1-9-1



KEIO 京王

さらなる「安全の確保」への取り組みと、 「沿線価値の向上」の実現に向けた施策を 着実に展開してまいります

京王電鉄株式会社 取締役社長 加藤 真



連結当期純利益は 215億円を計上

平素は、京王グループをご愛顧いただきまして、まことにありがとうございます。

当期(2006年度)の京王グループは、各事業セグメントにおいて着実な事業活動を展開し、連結当期純利益は215億円、京王電鉄における当期純利益は146億円となりました。

当期の期末配当金につきましては、1株につき3円(中間配当金を含め年間6円)いたしました。次期以降につきましても、安定的な利益の確保に努め、この配当水準を維持できるよう努力してまいります。

「信頼のトップブランド」の 確立を目指して

京王グループでは、グループの企業理念である「信頼のトップブランド」を確立するために、その根幹である「安全の確保」への取り組みを継続的に進めております。特に鉄道事業における安全は最大の使命であり、最高のサービスであるとの信念のもと、「運輸安全マネジメント」を推進し、安全意識の一番行き届いた鉄道を目指してまいります。

今後も、鉄道事業における自動列車制御装置(ATC)の導入や調布駅付近連続立体交差事業などの安全投資をはじめとする中長期的視点に立った設備投資を行ってまいります。

また、「住んでもらえる、選んでもらえる沿線づくり」を目指し、京王沿線が将来にわたり活力を維持できるサイクルをつくりあげるため、高幡不動駅で、「生活サポートサービス」や「子育て支援サービス」などの実験的な試みを始めております。今後も、「沿線価値の向上」の実現に向けた施策を着実に展開してまいります。

さらに、バリアフリー化や環境経営などに積極的に取り組むとともに、内部統制の整備といったコーポレート・ガバナンスの一層の強化を図り、「信頼のトップブランド」の確立を目指してまいります。

皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2007年6月

2007年度重点施策

1 鉄道事業における安全性と 利便性の向上

1.さらなる安全性の向上(安全重点施策)

鉄道事業では安全性向上投資に
対前年44%増の274億円を投入します

「運輸安全マネジメント」の推進
鉄道事業法の改正に伴い制定した「安全管理規程」のさらなる徹底を図るとともに、改修した鉄道教習所を活用し、社員の能力・資質を維持向上するための新しいプログラムによる教育を実施します

運輸安全マネジメント
経営トップから現場まで一丸となって安全管理体制の構築を図るとともに、輸送の安全のための取り組みを継続して向上させる仕組みです
安全管理規程
輸送の安全を確保するための基本的な方針、事故・災害等の対応および報告などについて定めています

自動列車制御装置(ATC)の導入
鉄道技術基準の改正に基づき、曲線箇所等における速度超過対策として、2010年度までに、ATCを京王線・井の頭線全線に導入するため、地上・車上装置の機器製作や沿線各所への機器室の設置、車両の改造を実施します
自動列車制御装置(ATC)
車両に搭載しているコンピューターが曲線など線路状況に見合った適切な速度に列車を制御します

立体交差化の推進
調布駅付近連続立体交差化の2012年

度の完成を目指し、シールドマシン(トンネル掘削機)の製作や発進立坑の構築を実施するなど、引続き事業を推進します
・京王線笹塚以西における鉄道立体化の早期実現に向け、引続き関係機関との協議を積極的に進めます
駅施設・高架橋などの保安度向上
・地下駅火災対策の2008年度の完了を目指し、新宿駅で排煙設備の新設や幡ヶ谷駅での第2の避難ルートの新設などを引続き進めます
・鉄道構造物の耐震性を向上するため、高架橋の耐震補強を引続き実施するほか、吉祥寺駅の高架橋改築工事に着手します

総合高速検測車の導入
架線や軌道の検査頻度を増やすとともに、列車と同程度の速度での動的検査が可能となる総合高速検測車を導入します
気象情報システムの増強
沿線エリア毎の気象状況に見合った運転を可能とするため、地震計・風速計を増設するなど、きめこまかく気象情報を取得するとともに、地震・風速・雨量・河川水位の状況を一元管理できる気象情報システムに増強します
AED(自動体外式除細動器)の整備
AED(自動体外式除細動器)の整備を引続き進め、全駅への設置を完了し

ます 本年5月に全駅への設置を完了しました

2.バリアフリー化・サービスの向上

バリアフリー化の推進
(自由通路も備えた橋上駅舎化等)
・西永福駅でバリアフリー設備や自由通路を備えた橋上駅舎化工事を完成させます
・桜上水駅での橋上駅舎化工事を進めるほか、新たに芦花公園駅や百草園駅で橋上駅舎化工事に着手します
・高尾駅、長沼駅にエレベーターを設置します



西永福駅(完成予想図)

エレベーター等の設置による駅の段差解消について、原則として2010年度の完了を目指しており、2007年度末の整備率は72%となる予定です

・目の不自由なお客様への対応として、改札口やホーム上の階段付近などに音声・音響案内装置を順次設置します
車両のバリアフリー化・省エネルギー化
・エネルギー効率の良いVVVFインバータ制御装置や、次の停車駅などを文字で知らせる液晶画面を用いた車内



京王線9000系車両

電光表示板とドアの開閉を音で知らせるドアチャイムを搭載した9000系車両(30両)を新造するとともに、既存の7000系車両についても同装置を設置する改造を実施します

VVVFインバータ制御装置
架線に流れる直流を交流に変換し、列車の加速力や速度に応じて電圧や周波数を変化させながら交流モーターを動かす装置です

車両のバリアフリー化・省エネルギー化については、2010年度の新車両完了を予定しております

サービスの向上

- ・布田駅や浜田山駅など7駅に冷暖房を完備したホーム待合室を設置します
- ・新宿駅や渋谷駅など14駅で、お客様がホーム上から駅係員に連絡できる新しいタイプのホームインターホンの整備を順次実施します

ホームインターホンについては、2010年度までの全駅整備を目指しております

- ・案内専任係員「サービススタッフ」を昨年配置した新宿駅に続き、渋谷駅にも配置します

2 沿線価値の向上

1.沿線拠点開発への注力

京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターを中心とした、聖蹟桜ヶ丘地区の再整備に着手します

多摩ニュータウン活性化に向けて、行政、NPO等との情報交換を実施し、具体的な取り組みを検討します
新宿地区、吉祥寺地区などの沿線拠点において、将来構想の検討を進めます

2.新規賃貸資産の拡充・開発メニューの開拓

フレンテ明大前・フレンテ南大沢の建設
・複合商業施設「フレンテ明大前」(「啓文堂書店」スポーツクラブの「テップネス明大前」等がテナント)を2007年5月にオープンします

「フレンテ明大前」は本年5月24日にオープンしました

・複合商業施設「フレンテ南大沢」(「啓文堂書店」ベーカリーショップの「ルバ」



フレンテ南大沢(完成予想図)

等がテナント)を2007年夏にオープンします

住居系賃貸物件の建設
デザイナーズマンション「Hi-ROOMS」、有料老人ホームなど沿線における住居系賃貸物件の建設を進めます
開発メニューの開拓

「住みやすい沿線」「人の集まる沿線」に寄与する新たな開発メニュー(フードテーマパークなどのアミューズメント施設等)を開拓し、具体化できる事業適地の確保等を目指します

3.「生活サポートサービス」のトライアル開始

京王高幡ショッピングセンター内に開設した「京王ほっとネットワーク」においてお客様や沿線の方々の方々の様々なニーズに応え、暮らしに役立つ「生活サポートサービス」をスタートさせます

4.高幡不動産子育て支援マンションの建設



高幡不動産前に建設する「京王高幡子育て支援マンション」(仮称)の完成予想図

5.沿線コミュニティサイト「街はび」の開設

6.住みかえ推進事業への取り組み

(印については、12~13ページをご参照ください)

3 グループ事業競争力の強化

1.「PASMO」とグループカードの連携

「PASMO」と「京王パスポートカード」の連携による各種サービスの展開を図ります
「PASMO」電子マネー導入の準備を進めます

2.京王沿線内外での事業の拡大・競争力強化

京王電鉄バス・西東京バスグループでは、顧客ニーズに合わせた新規輸送開拓に努めます
京王百貨店(新宿店)では、食品フロアの改装に続き、家庭・文化用品、紳士服フロアの改装を行います
京王プラザホテル新宿・札幌では、引続き、客室等の改装を実施します

京王プレッソインでは、営業休止中の3店舗(茅場町・五反田・池袋)の2008年度中の開業と、新規出店によるチェーン拡大を目指します
京王設備サービスでは、「PFI事業」や「指定管理者制度」ビジネスをさらに推進するとともに、京王グループ外からの

鉄道関連業務の新規受注拡大を目指します

4 経営体制の整備・強化

1.内部統制システムの整備・強化

内部統制に関する組織を統括する内部統制委員会を軸に、全社一体となって内部統制システムの整備・強化を進めます
「財務報告に係る内部統制の有効性評価」に対応し、内部統制の運用評価を実施します

2.「運輸安全マネジメント」の推進

グループの運輸業全社において「運輸安全マネジメント」に基づき、「輸送の安全性」の確保への取り組みを推進します

3.買収防衛策の導入

(14ページをご参照ください)

4.人材の確保と育成

中長期的な労働力不足が想定される中で、中間採用の実施や継続雇用制度の運用を進めるほか、昨年の事業所内保育所「サクラさーくる」開設に続いて、独身寮施設の再整備に着手するなど、多様な方法での人材確保に努めます

5.グループIT戦略の推進

人事関連業務における基幹系システムのグループ各社への導入を引続き推進します

6.社会貢献への取り組み

「高尾の森わくわくビレッジ」における社会教育プログラムの実施・支援を充実させていきます
「食品リサイクルパッケージシステム」を京王グループや外部企業・学校等に拡大し、環境に配慮した循環の輪作りを推進します

京王グループは、以上のとおり、中長期的な視点に立った設備投資を行ってまいります。新規投資を行いながら利益を確保していくため、経営指標として連結営業収益、連結当期純利益、連結EBITDAを重視しております

2007年度経営計画 連結収支値 (単位:億円)

	2007年度計画	2006年度実績
連結営業収益	4,295	4,301
連結当期純利益	218	215
連結EBITDA	702	713

2007年度設備投資計画(京王電鉄) (単位:億円)

	2007年度計画	2006年度実績	増減	増減率
鉄道事業(安全性向上)	351 (274)	292 (190)	58 (84)	20% 44%
開発事業・その他	261	130	130	99%
合計	613	423	189	44%

2006年度財務ハイライト

決算のポイント

POINT ① 連結当期純利益が215億円(前期比8.4%増)となりました

減損損失が減少したことなどにより、前期に比べ16億円の増益となりました。

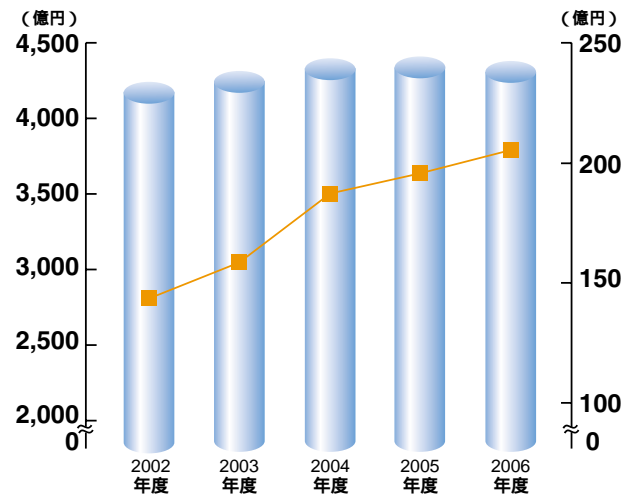
POINT ② 連結EBITDAが713億円(前期比5.9%増)となりました

連結営業利益、減価償却費がともに増加したことにより、前期に比べ39億円増加しました。

POINT ③ 旅行業の一部の売上計上方法を変更したことなどにより、連結営業収益は減収(前期比1.8%減)となりました

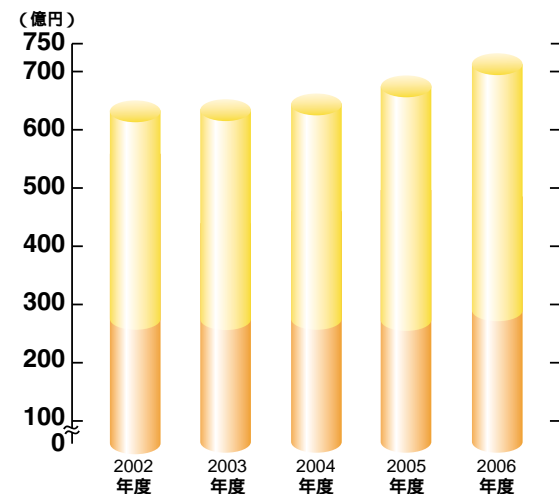
この変更の影響を除きますと、実質的には増収となりました。(連結営業利益以下の項目には、この変更による影響はありません)

連結営業収益・連結当期純利益の推移



■ 連結営業収益	4,199	4,277	4,330	4,382	4,301(億円)
■ 連結当期純利益	147	153	187	198	215(億円)

連結EBITDAの推移

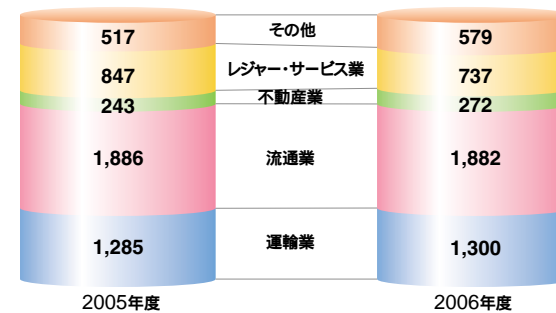


■ 連結営業利益	358	362	370	399	422(億円)
■ 減価償却費	275	275	275	274	290(億円)
連結EBITDA	633	638	646	674	713(億円)

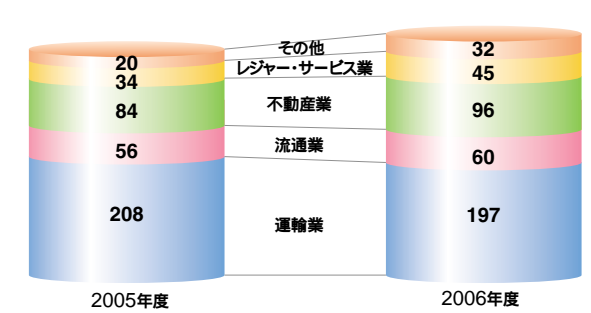
連結EBITDA = 連結営業利益 + 減価償却費
連結EBITDAは、営業活動によって得られたキャッシュ・フローを簡易的に示す指標です

2006年度の業績(事業セグメント別営業収益・営業利益)

事業セグメント別営業収益(億円)



事業セグメント別営業利益(億円)



運輸業

営業収益 1,300億円(+15億円)
営業利益 197億円(+11億円)

京王電鉄(鉄道)
京王電鉄バスグループ
(京王電鉄バス
京王バス東
京王バス中央
京王バス南
京王バス小金井)

西東京バス
多摩バス
京王自動車
京王運輸
御岳登山鉄道

鉄道事業の輸送人員が増となったほか、バス事業でも増収となったことなどにより、増収となりましたが、鉄道事業で減価償却費が増加したことなどにより、減益となりました。

流通業

営業収益 1,882億円(+4億円)
営業利益 60億円(+3億円)

京王百貨店
京王ストア
京王リテールサービス
京王書籍販売
京王電鉄(ショッピングセンター) エリート
京王バスポートクラブ
京王アートマン

京王食品
京王グリーンサービス
京王グリーンシステム
京王商事
京王友の会

百貨店で、前期に「阪神タイガース優勝記念セール」があったことなどにより、減収となりましたが、ストア業、百貨店の利益率の向上などにより、増益となりました。

不動産業

営業収益 272億円(+28億円)
営業利益 96億円(+12億円)

京王電鉄(開発)
京王不動産
京王地下駐車場

不動産賃貸業が順調に推移したほか、販売業も大幅増収となり、増収増益となりました。

レジャー・サービス業

営業収益 737億円(+110億円)
営業利益 45億円(+11億円)

京王プラザホテル
京王プラザホテル札幌
京王プレッソイン

京王観光
京王エージェンシー
京王レクリエーション

レストラン京王
京王コスチューム

旅行業の一部の売上計上方法の変更により、減収となりましたが、ホテル業で、「京王プラザホテル(新宿)」の宴会部門などが好調だったほか、「京王プレッソイン」で、前期に営業休止に伴う一時的な費用があったことや、営業中の4店舗(東銀座、神田、新宿、大手町)の当期の業績が堅調に推移したことなどにより、増益となりました。

その他

営業収益 579億円(+61億円)
営業利益 32億円(+12億円)

京王設備サービス
京王重機整備
東京特殊車体
京王建設
京王電鉄(情報通信)
京王ネットワークコミュニケーションズ

京王アカウンティング
京王ビジネスサポート
京王情報システム
京王ユース・プラザ
京王シニアスタッフ
新東京エリート

ビル総合管理業(京王設備サービス)の新規業務受託の増などにより、増収増益となりました。

印は持分法適用会社です。なお、事業セグメント分類上、京王電鉄が重複して含まれております

連結財務諸表 2006年度 連結決算

連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科目	当 期 (2006年度)	前 期 (2005年度)
【 資 産 の 部 】		
流 動 資 産	106,687	99,659
固 定 資 産	541,473	531,040
資 産 合 計	648,161	630,700
【 負 債 の 部 】		
流 動 負 債	172,156	158,124
固 定 負 債	227,029	230,239
特 別 法 上 の 準 備 金	2,346	4,692
負 債 合 計	401,531	393,056
【 純 資 産 の 部 】		
株 主 資 本	212,125	194,488
評 価 ・ 換 算 差 額 等	34,504	43,155
純 資 産 合 計	246,629	237,644
負 債 純 資 産 合 計	648,161	630,700

POINT 資産合計の増加 (+17,460百万円)
建設仮勘定(建設途中の建物、構築物などに対する支出額を計上する勘定で、建設完了時に通常の固定資産勘定に振替られるなど固定資産が増加いたしました。

POINT 負債合計の増加 (+8,475百万円)
有利子負債(借入金や社債など)の増などにより、増加いたしました。

POINT 純資産合計の増加 (+8,985百万円)
当期純利益の計上による利益剰余金の増などにより、増加いたしました。
(詳細は「連結株主資本等変動計算書」をご参照ください)

連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	当 期 (2006年度)	前 期 (2005年度)
営 業 収 益	430,197	438,253
営 業 費	387,899	398,316
営 業 利 益	42,298	39,937
営 業 外 収 益	2,291	2,351
営 業 外 費 用	7,794	5,920
経 常 利 益	36,795	36,368
特 別 利 益	4,997	5,170
特 別 損 失	5,090	8,005
税金等調整前当期純利益	36,702	33,532
法人税、住民税及び事業税	13,668	15,095
法人税等調整額	1,494	1,429
当 期 純 利 益	21,539	19,867

POINT 当期純利益の増加 (+1,671百万円)
運輸業が減益となりましたが、他のセグメントで増益となり、営業利益が増加しました。営業利益以下の項目では、営業外費用が増加しましたが、減損損失の減により特別損失が減少し、当期純利益は増加となりました。

(備考)記載の金額については、単位未満の端数を切り捨てて表示しています

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	当 期 (2006年度)	前 期 (2005年度)
営業活動によるキャッシュ・フロー	49,086	54,944
税金等調整前当期純利益	36,702	33,532
減価償却費	29,091	28,183
減損損失	1,037	2,698
法人税等の支払額	15,882	12,075
その他	1,863	2,605
投資活動によるキャッシュ・フロー	46,110	33,040
有形固定資産の取得による支出	49,815	34,975
その他	3,705	1,934
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,733	4,299
借入金・社債等の純増減額	5,544	1,357
配当金の支払額	3,706	3,722
その他	105	1,933
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	5
現金及び現金同等物の増減額 ⁽¹⁾	4,713	17,609
現金及び現金同等物の期首残高	38,802	21,192
現金及び現金同等物の期末残高 ⁽²⁾	43,516	38,802

(1) + + +

(2) +

POINT 営業活動によって得られたキャッシュ・フローの減少(5,858百万円)
税金等調整前当期純利益が増加いたしました。法人税等の支払額の増加などにより、減少いたしました。

POINT 投資活動に使用されたキャッシュ・フローの増加(+13,069百万円)
有形固定資産の取得による支出の増加などにより、増加となりました。

POINT 財務活動によるキャッシュ・フローの増加(+6,032百万円)
無担保引社債の発行による増加や、社債の債務履行引受契約実施に伴う減少などにより、差引き増加となりました。

連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計		
2006年3月31日残高	59,023	42,017	108,651	15,204	194,488	43,155	237,644
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当 ¹⁾			3,706		3,706		3,706
取締役報酬 ²⁾			95		95		95
当期純利益			21,539		21,539		21,539
自己株式の取得				117	117		117
自己株式の処分				10	15		15
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						8,651	8,651
連結会計年度中の変動額合計	—	4	17,737	106	17,636	8,651	8,985
2007年3月31日残高	59,023	42,022	126,389	15,310	212,125	34,504	246,629

(1) 剰余金の配当の内1,853百万円については、2006年6月の定時株主総会における利益処分項目であります

(2) 2006年6月の定時株主総会における利益処分項目であります

TOP MESSAGE
KEIO VISION
当社株式の大量取得行為に関する対応策(買収防衛策)を導入いたしました
京王グループ経営計画
財務ハイライト
事業セグメント別営業収益・営業利益
会社概要・役員一覧・株式の状況
連結財務諸表
株主の皆様へ
京王電鉄財務諸表
H1(1)利用案内
株主優待制度のご案内
KEIO TOPICS

貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科目	当 期 (2006年度)	前 期 (2005年度)
【 資 産 の 部 】		
流動資産	41,229	33,952
固定資産	501,449	492,659
資産合計	542,679	526,611
【 負 債 の 部 】		
流動負債	129,596	131,663
固定負債	221,595	203,559
特別法上の準備金	2,346	4,692
負債合計	353,538	339,914
【 純 資 産 の 部 】		
株主資本	155,558	144,794
評価・換算差額等	33,581	41,902
純資産合計	189,140	186,696
負債純資産合計	542,679	526,611

損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	当 期 (2006年度)	前 期 (2005年度)
営業収益	120,931	116,796
営業費用	90,661	87,404
営業利益	30,270	29,392
営業外収益	1,363	1,222
営業外費用	7,714	5,644
経常利益	23,919	24,970
特別利益	4,290	4,398
特別損失	3,474	7,477
税引前当期純利益	24,736	21,891
法人税、住民税及び事業税	9,560	9,740
法人税等調整額	505	1,152
当期純利益	14,671	13,303

より詳しいIR情報はこちら

当社ホームページでは、投資家の皆さまに役立つ情報を「IR・企業情報」のコーナーに掲載しておりますのであわせてご覧ください。

www.keio.co.jp/

会社情報

グループ理念や事業内容や事業内容から、京王電鉄50年史まで、企業としての京王電鉄情報をご覧ください。

投資家情報

株主・投資家の皆様へ、インベスターズガイドや決算短信、株主優待制度情報をご覧ください。

社会・環境活動

京王グループが取り組んでいる社会貢献・環境活動についてご覧いただけます。

TOPICS 1 高幡不動駅の橋上駅舎化工事が完成し、京王高幡ショッピングセンターがグランドオープン

高幡不動駅において、国や日野市の補助金を活用しながら、エレベーターなどの整備による駅のバリアフリー化や、駅の北側出入口の新設および、線路を横断できる自由通路の整備、多摩モノレールとの乗換えの利便性向上などを目的として進めてきた橋上駅舎化工事が3月に完成いたしました。



高幡不動駅改札付近

また、同時に進めていた京王高幡ショッピングセンターの工事も完成し、新たに24店舗の商業施設を加えて40店舗で構成されるショッピングセンターとしてグランドオープンいたしました。20代から30代の主婦層をメインターゲットに、「京王アートマン」をはじめ、「ベーカリー&カフェ ルパ」「フラワーショップ京王」などをオープンいたしました。



京王アートマン高幡店

TOPICS 2 調布駅付近連続立体交差事業を推進していきます

調布駅付近連続立体交差事業では、工事の進捗にあわせて、国領駅・布田駅で仮橋上駅舎の使用を開始するなど、線路下を掘削するための準備を進めました。仮橋上駅舎にはエレベーターや多機能トイレを備えることで、駅施設のバリアフリー化も図っております。なお、調布駅については、2008年度にバリアフリー施設を備えた仮橋上駅舎



調布駅付近連続立体交差事業 (仮橋上駅舎に切替えた国領駅)

に切り替える予定です。詳細は当社ホームページをご覧ください。

TOPICS 3 踏切の非常ボタンおよびAEDの設置を完了

踏切道における事故を未然に防ぐための設備として、踏切内の異常を列車の運転士に知らせることができる非常ボタン(踏切支障報知装置)の全156踏切道への設置を完了いたしました。

なお、車両通行量の多い191箇所の踏切道には、遮断棒が降りた後に、踏切内に立ち往生した自動車などの障害物を自動的に検知することができる「踏切障害物検知装置」を併設しております。また、より安心して駅をご利用いただくため、京王線・井の頭線全駅へのAED(自動体外式除細動器)の設置を完了いたしました。



踏切支障報知装置 AED 致死性の不整脈「心室細動」が発生した際に心臓に電気的な刺激を与え、正常な状態に戻す装置

京王グループでは、「沿線価値の向上」の実現に向けた様々な取り組みを行っております。
 少子高齢化が進むなか、高齢者世代が生き生きと暮らせる街づくり、子育て世代が住みたくなる沿線づくりを行うのもその一つです。

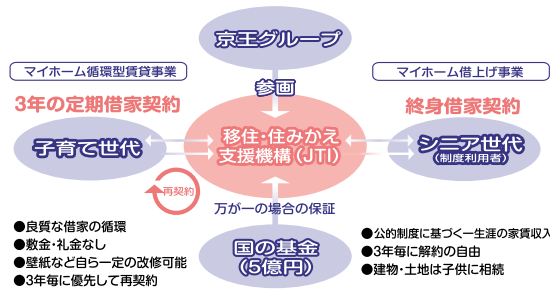
「移住・住みかえ支援機構」へ協賛社員として参画 ~ ライフスタイルにあった「住みかえ」を京王グループが支援 ~

京王電鉄では「有限責任中間法人 移住・住みかえ支援機構 (JTI)」に協賛社員として参画いたしました。「JTI」とは、移住や住みかえを検討しているシニア世代 (50歳以上) の方々からマイホームを借り上げて賃料保証を行い、そのマイホームを子育て世代などへ転貸を行うための非営利法人です。

「JTI」に参画することで、シニア世代のライフスタイルにあった住まいへの住みかえを応援するとともに、シニア世代から借り上げた優良なマイホームを子育て世代に転貸し、沿線における子育てを応援いたします。また、住み

かえが進むことで発生する周辺事業 (不動産 体) のビジネスチャンスとして捉え、収益につながる
 仲介業務、建物管理業務などをグループ全 げてまいります。

「移住・住みかえ支援機構」の事業スキーム (イメージ図)



お問い合わせ・資料請求
 京王電鉄 開発企画部
 ☎042-337-3340
 (平日10:00~18:00)
 京王不動産 仲介営業部
 ☎03-3299-3111
 (平日10:00~18:00)

「京王ほっとネットワーク」を開設

本年3月、京王高幡ショッピングセンター内に開設した「京王ほっとネットワーク」は、暮らしに役立つ様々なサービスを提供いたします。

宅配サービスなどを通じて、お客様との間に信頼関係を築き「こんなことが、あればいいな・してもらいたいな」という潜在的なニーズに応えるサービスを提供していきます。これらの取り組みを通して有望な事業領域を探り出

し、将来の京王グループのビジネスチャンスにつなげていきます。

また、保険相談・税務相談など日々の暮らしに役立つ相談会やセミナーを定期的に行っていくほか、京王それいゆ倶楽部のサークル活動を開催して、沿線にお住まいの方々へ自己実現の場を提供していきます。

生活利便性をより高めていくことで、京王沿線に住んでみたい、住んで良かった、長く住み続けたいと思っただけのようにしていきます。



京王ほっとネットワーク

お問い合わせ
 京王ほっとネットワーク
 ☎042-599-1811 (10:00~20:00)

子育て支援事業の新しい会社「京王子育てサポート」を設立 東京都認証保育所などを併設した子育て支援マンション建設

京王電鉄は、沿線で保育施設の運営や自治体の子育て支援サービスを受託・運営する新会社「京王子育てサポート」(京王電鉄の100%出資子会社)を本年4月2日に設立いたしました。

その具体的な事業の取り組みの第一弾として、高幡不動駅前「子育て支援マンション」を建設、2008年3月に竣工する予定です。このマンションは、東京都認証保育所や自治体の子育て支援施設が併設された賃貸マンションです。住居部分には、子育て中の社員

の声などをと、子育てしやすい機能やデザインが取り入れられております。なお、東京都認証保育所の運営は「京王子育てサポート」が行い、今後沿線で施設を増やしていく予定です。

国・自治体・企業・地域社会などが連携して少子化対策に取り組んでいる中、京王グループでは今後も地域社会と共生を図ることのできる「子育てがしやすい沿線」としての沿線価値向上を図ってまいります。

沿線活性化に向けた新たな展開

本年4月に開設した「街はぴ」は、沿線住民参加型のコミュニティサイトです。沿線をご利用のお客様から募集した「街はぴライター」が発信する「口コミ情報」や、趣味や共通の属性でコミュニティを作る「街こみゅ」をはじめ、全駅の周辺の情報などのコンテンツで構成されています。



「街はぴ」トップページ
www.happy-town.net/

京王グループ CSR活動

について

体験型学習施設
 「高尾の森わくわくビレッジ」を利用した社会貢献活動を実施しております

京王電鉄は、社会・環境活動の一環として昨年につづき本年も8月に「環境を学ぶエコキャンプ」を実施します。これは沿線の小学生を対象に、日常生活の中で気軽に取り組める環境に優しい行動を学ぶキャンプです。

また、秋には就職活動を控えた大学生を対象に、プロジェクトアドベンチャーの研修プログラムを通して自己分析を行なう「プロジェクトアドベンチャーで自己分析をしよう」の開催を予定しております。

お問い合わせ
 京王電鉄 開発企画部
 ☎042-337-3341
 (平日10:00~18:00)

当社株式の大量取得行為に関する対応策 買収防衛策 を導入いたしました

当社は本年6月28日開催の定時株主総会でのご承認に基づき、「当社株式の大量取得行為に関する対応策」(以下「本対応策」といいます)を導入いたしました。

1 本対応策の導入目的

当社グループは、公益交通事業者として、中長期的な視点に立った安全対策への積極的な取り組みや、運輸業をはじめとする幅広い事業展開により、企業価値・株主共同の利益の向上に努めております。

しかし、一方で、最近のわが国における企業買収の中には、企業価値・株主共同の利益に資さないものも少なくありません。

当社は、当社株式に対し、このような大量買付が行われた場合に、買付に応じるか否かを株主の皆様が判断するために必要な情報や時間を確保するなど、企業価値・株主共同の利益に反する買付行為を防ぐため、本対応策を導入いたしました。

詳細は当社ホームページ www.keio.co.jp/ をご覧ください。

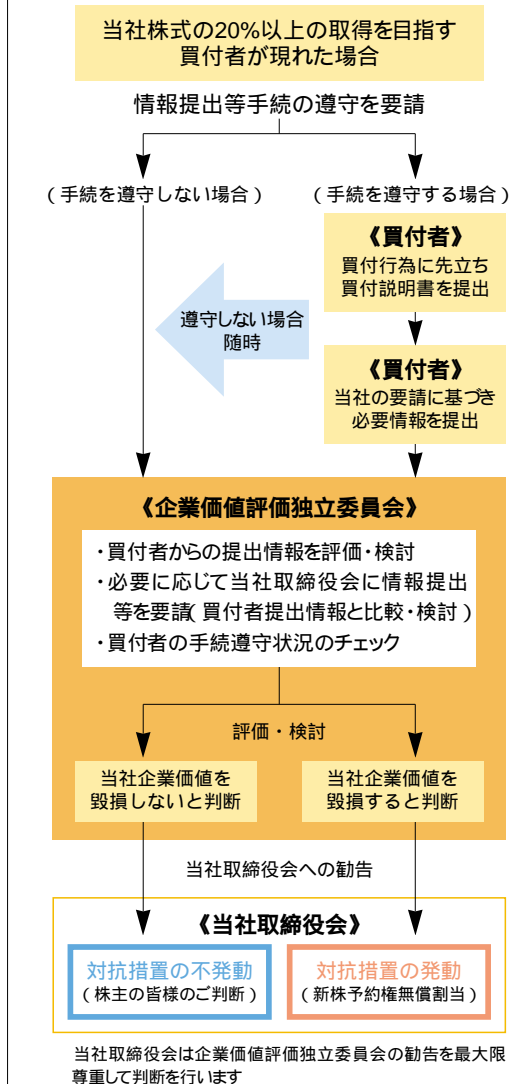
2 本対応策の概要

本対応策は当社株式の20%以上の取得を目指す買付者を対象としており、買付者に対し、当社への情報提出等の手続の遵守を要請いたします。その後、当社経営陣による恣意的な判断を排除するため、当社取締役会から独立した企業価値評価独立委員会が当該買付行為の評価・検討を行い、対抗措置発動の要否を当社取締役会に勧告いたします。当社取締役会は、その勧告を最大限尊重して、対抗措置の発動・不発動を判断いたします。

3 株主の皆様への影響

本対応策の導入時点では、株主の皆様の権利・利益に直接具体的な影響が生じることはありません。また、対抗措置の発動時においても買付者を除き、格別の影響が生じる事態は想定しておりませんが、所定の手続が必要となる場合もございます。

買収防衛策の概要



会社概要・役員一覧・株式の状況

会社概要

会社設立 1948年6月1日
本社所在地 〒206-8502 東京都多摩市関戸1丁目9番地1
資本金 590億23百万円 従業員数 2,211名
(2007年3月31日現在)

役員

取締役社長 (代表取締役) 加藤 隼
専務取締役 (代表取締役) 下村 良太
常務取締役 松木 謙吉
常務取締役 田中 茂生
常務取締役 永田 正
取締役 林 静男
取締役 宮地 徳文
取締役 狩野 俊昭
取締役 川杉 範秋
取締役 早崎 博
取締役 石橋 三洋
取締役 宮田 洋一
取締役 島倉 秀市
取締役 奥島 博之
取締役 内藤 雅浩
取締役 五味 保雄
取締役 志村 康洋
常勤監査役 鈴木 豊明
常勤監査役 黒岩 法夫
監査役 川嶋 一弘
監査役 鈴木 光春

(2007年6月28日現在)

株式の状況

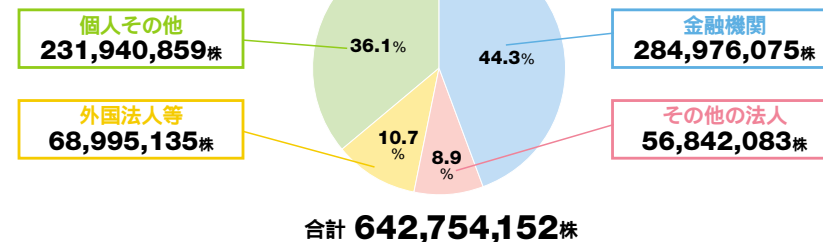
(2007年3月31日現在)

発行可能株式総数 1,580,230,000株 株主数 37,167名(前期末比601名減)
発行済株式総数 642,754,152株
大株主

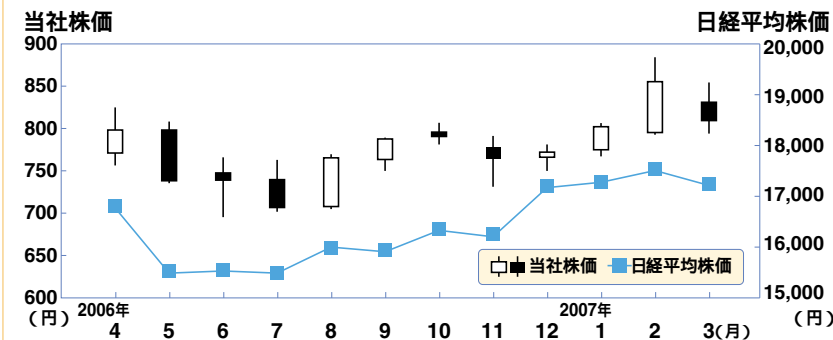
株主名	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
日本生命保険相互会社	44,948	6.99
第一生命保険相互会社	31,750	4.94
太陽生命保険株式会社	29,310	4.56
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	23,144	3.60
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	21,598	3.36

当社は自己株式を25,118千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております

株主別所有株式の概況

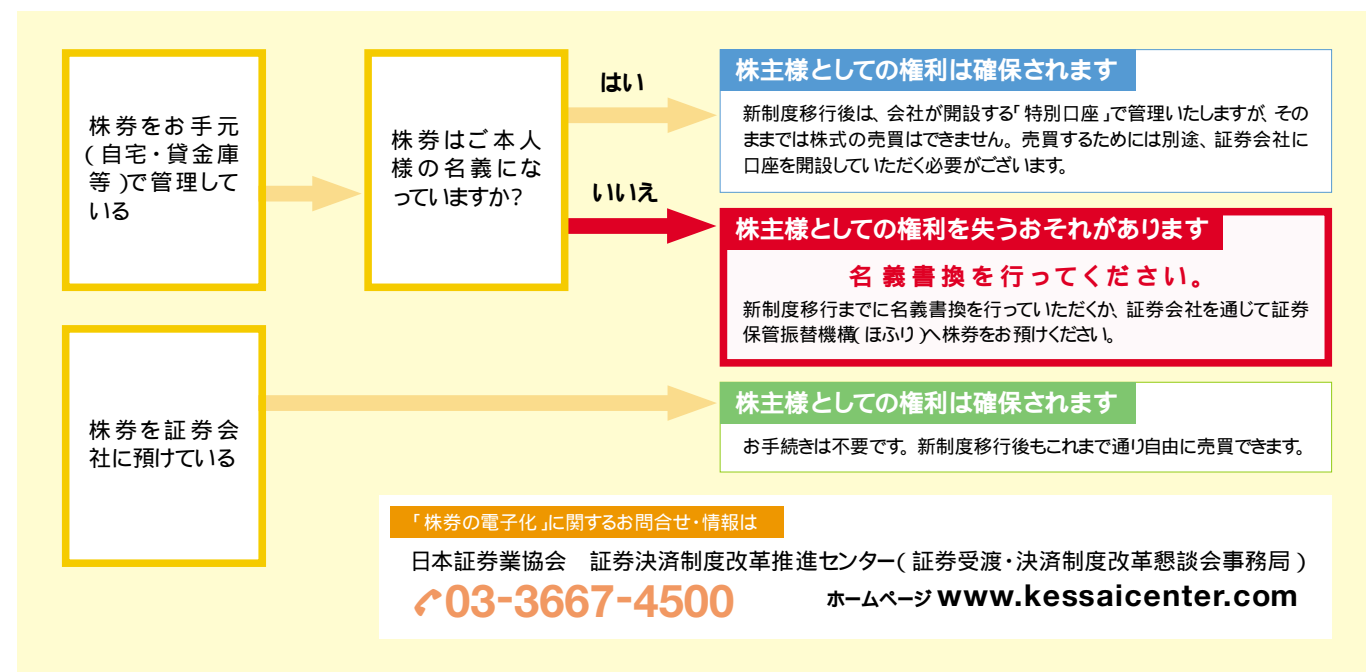


株価の推移



株券の電子化(株券ペーパーレス化)が2009年1月を目標に実施されます。

上場会社の株券は、2009年1月を目標に一齐に電子化(ペーパーレス化)され無効となります。株主様としての権利は電子化後も引続き確保されます。ただし、現在お手元に株券をお持ちの場合は名義を確認しておく必要があります。



配当金のお受取りは便利で安心な「口座振込」をご利用ください。

当社では、配当金のお受取りについて、郵便局にて現金でお受取りになる方法のほかに、ご指定の銀行口座、または郵便貯金口座への振込サービスを行っております。

「口座振込」をご利用になると郵便局窓口で「郵便振替支払通知書」と現金を引き換える必要がなくなります。

このため、配当金お受取りのお忘れや「郵便振替支払通知書」紛失といったご心配もなくなります。

お申込み、詳しいお手続き方法は住友信託銀行証券代行部までお問合せください。

単元未満株式の買取および買増制度のご案内

当社の株式は1,000株が1単元(最低売買単位)となっておりますので、単元未満株式(1,000株未満の株式)については市場で売買することができません。現在、単元未満株式について、当社では市場価格による買取および買増制度を行っております。

単元未満株式の買取り

株主様がご持ちになっている単元未満株式を、当社が市場価格にて買取いたします。

単元未満株式の買増し

株主様がご持ちになっている単元未満株式と合わせて1単元(1,000株)となるような株式を、当社が市場価格にて株主様に売却いたします。

手続きに必要な書類・手数料等

<単元未満株式の買取り>

- 株券(発行されている場合)
- 単元未満株式買取請求書
- 手数料および消費税

<単元未満株式の買増し>

- 株券(発行されている場合)
- 単元未満株式買増請求書
- 買増代金
- 手数料および消費税

お手続きには手数料が発生いたします

手数料やお手続きの詳細につきましては、住友信託銀行証券代行部までお問合せください。また、株券保管振替制度をご利用の株主様は株券を預託された証券会社へお問合せください。

例1 現在ご所有の当社株式が700株(単元未満)の場合

300株を買増し

1,000株(1単元)に

例2 現在ご所有の当社株式が2,800株(2単元+単元未満)の場合

200株を買増し

3,000株(3単元)に

単元未満株式の買取りおよび買増しは、当社の株主名簿管理人である住友信託銀行の本店および全国各支店にて受付けております。また、株券保管振替制度をご利用の株主様は、株券を預託された証券会社へお申し出ください。

配当金の口座振込・単元未満株式の買取・買増制度に関するお問合せは

〒183-8701
 東京都府中市日鋼町1番10
 住友信託銀行証券代行部

☎0120-176-417

株主優待制度のご案内

京王の株主優待制度

1,000株以上の株主の皆様はグループ会社優待割引をご利用いただけます。

株主優待乗車証 ご所有株式数	1枚1乗車有効の 電車全線優待乗車券	優待バス
1,000株以上 30,000株未満	1,000株につき 4枚	—
30,000株以上 57,000株未満	30枚	電車全線優待バス 1枚
57,000株以上	40枚	電車・バス全線優待バス 1枚



京王電鉄バス、京王バス東、京王バス中央、京王バス南、京王バス小金井各社の路線をご利用いただけます。
なお、高速バス・空港直行バス・深夜急行バス等特殊バス、西東京バス・多摩バスではご利用いただけません

株主優待についてのお問合せ
京王電鉄 総務部総務担当 ☎042-337-3114

株主優待割引施設紹介 1

株主優待のご利用で **キングツアー 5%割引**
その他パッケージツアー **3%割引**

京王観光

京王観光では、オリジナルツアー「キングツアー」をはじめ、国内旅行から海外旅行まで、お客様のご希望に沿った旅づくりをお手伝いしております。

株主の皆様は、「キングツアー」のほか、京王観光で取り扱っているその他のパッケージツアーについて、優待割引をご利用いただけます。

株主優待をご利用いただくとインプレットに表示された旅行代金のうち、「キングツアー」は5%、その他のパッケージツアーは3%を割引いたします。

7月からのキングツアー「チベット・天空列車の旅」をはじめ、いま話題の海外ロングステイコースやクルーズなど豊富な旅行商品を取り揃えております。株主優待とともに京王観光をご利用ください。

トラベルプラザ府中がリニューアルオープン

本年3月に府中駅改札そばの「トラベルプラザ府中」がリニューアルオープンいたしました。トラベルプラザはパッケージツアーの取り扱いに特化した店舗で、旅のスペシャリストがお客様のご要望に合った旅行商品をご提案いたします。



株主優待 Q&A

Q 電車全線優待乗車券や優待バスは株主以外、例えば家族なども利用できますか？

A 「電車全線優待乗車券」や「優待バス」は共に利用者を限定しておりません。
切符方式の「全線優待乗車券」は、例えばご家族や友人と一緒に出かけられる際に分けてお使いいただくことができます。また、定期券方式の「優待バス」をお持ちいただいた1名様にご利用になれます。普段は通勤や通学に、休日はご家族がお買い物でお出かけの際などにご利用いただけます。

Q 株主優待はいつ頃送られてきますか？

A 3月末現在の株主様 5月末送付
9月末現在の株主様 11月末送付
株主優待は年2回発送しております。
3月末現在の株主様には、有効期間が6月から11月末までの株主優待を5月末にお送りいたします。
9月末現在の株主様には、有効期間が12月から翌5月末までの株主優待を11月末にお送りいたします。

株主優待割引施設紹介 2

株主優待のご利用で **店頭商品 10%割引**
(2,000円以上お買い上げにつき)

京王グリーンサービス

京王グリーンサービスは、京王・井の頭線沿線に「フラワーショップ京王」を展開し、旬の切花や鉢花などを幅広く取り揃えております。

株主の皆様には、2,000円以上お買い上げいただく際に、優待割引をご利用いただくことで10%を割引いたします。

生活に潤いと華やかさを演出する花々やグリーンをお求めの際には、ぜひお近くの「フラワーショップ京王」をご利用ください。

桜ヶ丘東口店をリニューアル



聖蹟桜ヶ丘駅にある「フラワーショップ京王桜ヶ丘東口店」をリニューアルいたしました。知識と経験豊かなスタッフが、豊富な品揃えで皆様のご来店をお待ちしています。

